

# 鶴ヶ島市

鶴ヶ島市役所  
☎049-271-1111  
http://www.city.tsurugashima.lg.jp/



市役所HP

鶴ヶ島市は、埼玉県のほぼ中央、都心から約45km圏内に位置し、山地や丘陵地、大きな河川などはなく、平坦な地形になっています。都市化によりかつての純農村的な自然景観は少なくなってきましたが、坂盛川や大谷川の一部流域には、心の原風景とも言うべき武蔵野の面影が残っています。

また、市内には、関越自動車道と首都圏中央連絡自動車道が走り、それぞれのインターチェンジは市の中心を縦断する国道407号と結ばれ、交通網の拠点となっています。



## 16 たかくら 高倉菜の花

◎鶴ヶ島市高倉 MAP I-6 ◎鶴ヶ島市農業交流センター利用 85台 身障者対応2台 ◎東武越生線一本松駅から徒歩20分

高倉地区内の2.2haに、黄色のジュータンのような菜の花が咲き、4月中に高倉菜の花まつりが開催され多くの観光客でにぎわいます。高倉菜の花まつり：3月下旬から4月中旬 第2週の土曜日には、各種模擬店、市民団体による太鼓や楽器演奏、踊りなどが行われます。



## 17 すねおり 脚折のケヤキ(白鬚神社)

◎鶴ヶ島市脚折町六丁目 MAP I-6  
☎049-285-2194 (教育委員会文化財担当)

◎東武東上線坂戸駅南口から徒歩20分  
白鬚神社の本殿裏手にあるご神木のケヤキは樹齢900年といわれ、県の天然記念物に指定されています。かつては樹高が約36mもありましたが、暴風雨によって折られるなどしたため、現在は約17mとなっています。

## 18 たかくらししまいひえ 高倉獅子舞(日枝神社)

◎鶴ヶ島市高倉 MAP H-6  
◎鶴ヶ島市農業交流センター利用 85台 身障者対応2台 ◎東武越生線一本松駅から徒歩20分

11月2日・3日に、豊作の感謝と地域の安全、悪疫退散のため獅子舞が奉納されます。江戸時代から続く伝統芸能で、はいおい1人、男獅子2頭、女獅子1頭、花笠と呼ばれる4人の童子らが笛と謡いに合わせて舞をします。



## 鶴ヶ島地ビール・銘菓 つるの里

鶴ヶ島市産の麦を原料の一部に使用して作った本格派プレミアム地ビールです。



鶴ヶ島周辺の名産品「狭山茶」「毛呂山ゆず」「川越芋」を素材に使って作った洋菓子です。



## 茶ら一めん

鶴ヶ島県産の抹茶と地粉(小麦)を麺に練りこんだ「茶ら一めん」細麺で、深緑色、弾力のある食感です!



## 狭山茶

鶴ヶ島市内では狭山茶の栽培が盛んです。やわらかな口当たりに加えて、コクがあるのが特徴です。



## 19 おおたがやぬま 鶴ヶ島市運動公園(太田ヶ谷沼)

◎鶴ヶ島市太田ヶ谷 MAP I-7 ☎049-271-1111 (教育委員会市民スポーツ課) ◎136台 身障者対応台4台 ◎東武東上線鶴ヶ島駅西口より「川鶴団地」徒歩10分

公園内は、自然の生態系に配慮した緑の多い公園で、既存樹木を最大限に活用した樹林地、太田ヶ谷沼を中心とした水辺、メイングラウンドを中心とした運動施設などがあります。春になると、沼の周りの桜の花が満開となり、桜の名所ともなっています。

ソフトボール・少年野球専用グラウンド(夜間照明付)1面、サブグラウンド1面、多目的広場2面、会議室(シャワー室付)、自然観測の森、太田ヶ谷沼。



## 20 わきかん 日光街道杉並木(日光脇往環)

◎東武東上線若葉駅西口よりつるバス10分「中央図書館」下車5分  
MAP I-7

この街道は、八王子千人同心が日光東照宮警護のため往来した街道で「日光脇往環」とも呼ばれています。街道の杉並木は川越藩主松平伊豆守が植えたといわれ、樹齢300年以上の木々が残る貴重な緑の財産です。



## 21 すねおりあまごい かんぢがいけ 脚折雨乞行事(雷電池)

◎鶴ヶ島市脚折町5丁目 MAP I-6 ☎049-285-2194 (教育委員会文化財担当)

◎当日仮説駐車場または市役所駐車場利用174台 身障者対応3台

◎東武東上線若葉駅西口から徒歩20分またはつるバス2分「星和住宅前」下車5分

脚折の「脚折雨乞」は、江戸時代から伝わる行事で、長さ36m、重さ3tの龍神を担いで、白鬚神社から、雷電池まで2キロの行程を練り歩き、池の中で勇壮に回ります。この雨乞行事は、4年に一度、夏季五輪開催年の8月第一日曜日に行われています。

